

# 豊友会会報

大分市大字下郡496-38  
 大分県教育会館内  
 大分大学教育福祉科学部  
 同窓会「豊友会」  
 編集兼 古屋 虔郎  
 発行人  
 TEL 556-0145  
 bundai-hoyu@fuga.ocn.ne.jp  
 印刷所  
 (株)明文堂印刷  
 TEL 533-8800

## 同窓意識を胸に

### 一体感を創りだそう

#### 副会長に安東吉子氏

#### 22年度豊友会総会

「豊友会評議員会」(總會)が、5月22日(土)県教育会館で開催された。21年度の会務、決算報告等が承認され、22年度のスタートとなった。古屋会長は、同窓生意識が同窓会の結束につながるものと訴えた。



評議員会に熊本支部からも

総会は、開会に先立ち昨年度の物故者六十三名に黙祷し、始められた。はじめに、古屋虔郎豊友会会長が挨拶。「大学の使命が問われ続けている時代の流れの中で、母校は、着実に成果の累積に努められてい

#### 同窓生意識を

はじめに、古屋虔郎豊友会会長が挨拶。「大学の使命が問われ続けている時代の流れの中で、母校は、着実に成果の累積に努められてい

#### 二十二年役員

- |      |       |
|------|-------|
| 会長   | 古屋 虔郎 |
| 副会長  | 安東 吉子 |
| 顧問   | 首藤 宏史 |
| 顧問   | 園田 和孝 |
| 顧問   | 大岩幸太郎 |
| 監査   | 小野 京子 |
| 事務局長 | 中野 守  |
| 事務局長 | 植田 幹男 |

#### 平成21年度 会務報告

- |      |               |
|------|---------------|
| 4・25 | 会報17号編集会議     |
| 4・29 | 豊後大野支部総会      |
| 5・23 | 21年度評議員会総会    |
| 6・23 | 大分中央支部総会      |
| 6・27 | 関西支部総会        |
| 7・4  | 杵築支部総会        |
| 7・10 | 会報17号発行       |
| 7・27 | 宇佐支部総会・教育講演会  |
| 7・31 | 大分市役所支部総会     |
| 8・3  | 大分市支部教育講演会    |
| 8・5  | 安東支部総会・豊後支部総会 |
| 9・12 | 会報18号編集委員会    |
| 9・19 | 豊後支部総会・豊後支部総会 |
| 11・6 | 支部長会議         |

#### 平成22年度 事業計画

- |       |               |
|-------|---------------|
| 11・7  | 大分市植田支部総会     |
| 11・14 | 豊後支部総会        |
| 11・20 | 関東支部総会        |
| 11・28 | 支部女性代表者懇談会    |
| 12・5  | 佐伯支部教育講演会     |
| 12・5  | 安東支部総会・豊後支部総会 |
| 1・18  | 会報19号編集委員会    |
| 2・27  | 竹田支部総会・教育講演会  |
| 3・2   | 三夜会           |
| 3・5   | 会報19号発行       |
| 3・9   | 会計監査・三夜会      |
| 3・20  | 連立支部教育講演会     |
| 3・21  | 常任評議員会        |

#### 強い故郷への おもい

さらに、関係支部委員の話、「故郷を離れていればいる程、故郷への思いが強くなる。」という声や、教育界における指導的立場や芸術部門での

#### 新しくなった 学生寮

「大学の建物が改修され新しくなった。新学生寮も出来あがっている。」昭和四十一年、学芸学部を改組して以来、新しい時代の波に対して、数々の対応を行ってきた。平成十一年度には、教育福祉科学部として改組、法人化後の目標設定にも成果をあげてきた。今、更に、教育臨床の立場からの新たな実践など、社会に役立つ人材育成に向け、教職員一丸となり取り組みを進めているところである。」

### 同窓会の発展を



前副会長  
安田 睦子  
(昭和26年卒)

#### あいさつ

豊友会副会長在任中二期四年間にいただきました温かいご支援に厚くお礼を申し上げます。大分大学教育福祉科学部は明治九年に開校し多くの人材を輩出しています。この百三十

数年の歴史と伝統が息づく母校の同窓生である誇りに支えられて私の今日があります。また同窓会の副会長を務めさせていただき貴重な経験ができましたことな光栄に思います。私は二十余年前から金池町の教育会館にあり同窓会事務局に入ります。現在まで四名の事務局長の奮闘ぶりを見て参りました。同窓会委員の意識の高揚や組織の拡大・

強化のためにそれぞれの特性を生かし創造性に富んだ運営で成果をあげています。私は今後大分中央支部の理事として支部活動に

参加します。職務内容の中に会費徴集と会報配布がありますが高齢で自家用車を廃棄したので徒歩で頑張ります。健康維持に役立つかと思います。このように県下各地の他全

な経験ができましたことな光栄に思います。私は二十余年前から金池町の教育会館にあり同窓会事務局に入ります。現在まで四名の事務局長の奮闘ぶりを見て参りました。同窓会委員の意識の高揚や組織の拡大・

強化のためにそれぞれの特性を生かし創造性に富んだ運営で成果をあげています。私は今後大分中央支部の理事として支部活動に

参加します。職務内容の中に会費徴集と会報配布がありますが高齢で自家用車を廃棄したので徒歩で頑張ります。健康維持に役立つかと思います。このように県下各地の他全

参加します。職務内容の中に会費徴集と会報配布がありますが高齢で自家用車を廃棄したので徒歩で頑張ります。健康維持に役立つかと思います。このように県下各地の他全



#### 山崎みずきさん 指揮による マンドリン演奏

例年の講演に替え、新しい試みとして、「大分



大学マンドリンクラブ」(富田大介部長)による楽しい演奏があった。「なごり雪」「涙そうそう」「手紙」など六曲の演奏に盛大な拍手が送られ、好評であった。

「国民が聞く耳を持たなかった」と言っていた前首相は、そうさせたのは誰で、何故なのかは考えないらしい。漢書に「綸言汗の如し」という言葉がある。一度口に出した君主の言葉は、汗が体に戻らないように取り消すことが出来ないという意味だ。選挙前に打ち上げた諸々の約束が、実際にはうまく実現できないことからくる迷走の結果だろうが、いい加減な現状認識の上に空中楼阁のような理想像を構築したのでは、たとえ豪腕の後盾があったにしても遅かれ早かれ倒壊したに違いない。正しい現状把握に立って、堅実な構想をたてることの大切さは、教育行政にも言える。かつての醜聞を塗り消すように、学力テストの正答率を九州トップレベルに上げるといふ声が大きく聞かせる。そのための教員配置や退職者の活用等の関連事業も展開しているが、その全てが、学校教育を学力テストに集約させているように見える。▼学校現場における教職員の勤務実態や、未だに減少しないいじめや不登校の児童・生徒の実態を、どう認識し、どんな施策をとっているのか全く見えてこない。教職員が、全力で子どもに対応できる環境の整備と充実こそが、結果的には、本物の学力向上に結びつくと思うのだが。青蛙おのれもペンキぬりたてか? 芥川龍之介